

公式記録

令和3年度兵庫県高等学校サッカー選手権大会

準決勝 【 54 】



(一社)兵庫県サッカー協会
兵庫県高体連サッカー部

日時		2021年11月3日(水) 13:17 キックオフ				会場		三木総合防災公園陸上競技場												
天候		晴れ	風	微風	ピッチ	(天然芝・人工芝・クレー)		状態		良好	試合形式	80分 / 延長 20分 / PK戦有								
運営責任者		笠原 弘樹		会場主任		田村 孝次		記録		芝切 淳 / 渡邊 悠		観衆 無観客								
主審		足立 正輝		副審1		藤田 和昭		副審2		亀田 詩真		第4の審判員 米本 匡男								
チーム名		芦屋学園高校				kick off		1		2		相生学院高校								
交代		シユート				選手名 (学年)		番号		位置		シユート				交代				
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半	選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.			
	分					久保 優 3年	12	GK	GK	1	西野 立晟 2年							分		
HT	分					川口 遥己 3年	15	DF	DF	2	吉村 陽楽 2年							分		
	分					山南 陽向 3年	5	DF	DF	22	山崎 遥稀 3年	1						分		
	分				1	柏木 雄太 2年	4	DF	DF	4	日高 光揮 3年							分		
	分					岩本 康生 2年	3	MF	DF	3	多田 一成 3年							分		
	分					世羅 大和 2年	20	MF	MF	11	山口 悠太 3年	1						分		
	分				1	吉田 開 2年	2	MF	MF	5	白倉 琉聖 3年							分		
HT	分					大島 尚也 2年	7	MF	MF	7	井上 拓也 3年	1	1					分		
80+2	分				1*	酒井 駿一 2年	8	MF	MF	8	森川 透海 2年		1					分		
64	分				1	スコット 龍 2年	19	FW	FW	10	福井 悠人 3年		1*				80+5	分		
HT	分				2	小林 琉綺 3年	11	FW	FW	9	村越 優太 2年	2*	1					分		
	分					重田 達志 2年	1	GK	GK	17	山田 健太 3年							分		
19	分					奈木 涼弥 3年	16	DF	DF	6	坂元 嵐太 3年							分		
7	分					政安 宏承 3年	6	MF	DF	13	新家 峻太郎 3年							分		
	分					藤田 悠希 3年	17	MF	DF	14	小嶋 了雅 2年							分		
	分					倉光 諒 2年	18	MF	MF	15	日高 吏都 1年							分		
	分					岩井 大将 2年	22	MF	MF	16	酒井 輪 2年							分		
15	分					高岡 快斗 2年	13	FW	MF	25	碓 心斗 3年							分		
11	分				1	出口 遼人 2年	14	FW	FW	18	相宮 一翔 2年							分		
8	分				1	野田 恵佑 2年	25	FW	FW	19	山本 隼人 2年							分		
時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
66	分	警	2	吉田 開	ラフ	8		3	5	シユート	4	4			8	分				
	分					12		7	5	GK	3	4			7	分				
	分					1		0	1	CK	2	3			5	分				
	分					6		3	3	直接FK	4	9			13	分				
	分					2		1	1	間接FK	0	2			2	分				
	分					0		0	0	PK	0	0			0	分				
[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2																				
得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例:ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球n・混戦x・ヘディングH・シユートS														
	14	相生学院	9	村越	0-1	右 ② n 中央 ⑨ ~ S														
	40	芦屋学園	8	酒井	1-1	中央 ③ H n 中央 ⑧ S														
	80+1	相生学院	10	福井	1-2	中央 ⑩ ~ S														
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
戦評	戦評者 所属【 川西緑台・西脇工 】 氏名【 山下・川口 】																			
	芦屋学園4-4-2、相生学院4-4-2のシステムで試合開始。立ち上がり両チームはロングボールを使い、高い位置で主導権を握ろうとする。芦屋学園は、中盤をボックスに置き、相生学院の中盤でボールを奪い、⑩小林にボールを預けゴールを狙っていく。対する相生学院は、横幅いっぱいボールを展開し攻める。前半14分⑨村越が右サイドからのアーリークロススをトラップし、DFをかわして先制に成功する。その後、一進一退の攻防が続く中、前半終了間際②吉田が左サイドからクロススをあげ③岩本がヘディングで落とし、最後は⑧酒井がボレーシュートを決め同点に追いつき前半終了。後半立ち上がりも、前半同様主導権の奪い合いが続く。芦屋学園は、選手交代で流れを変えようとするも、相生学院の集中した守備に阻まれる展開の中、FWのポストプレーから⑭出口がDFの背後に抜け出し、GKと1対1の局面を迎えるも決めることができない。後半40+1分、相生学院は強固な守備からボールを奪い⑩福井がバイタルエリアでボールを受け、鮮やかなミドルシュートで試合を決定付ける追加点を奪った。芦屋学園の試合終了のホイッスルまで集中力を切らさず何度もゴールに向かう姿勢に賛辞を送ると共に、相生学院は初の決勝戦での活躍を期待する。																			

[備考] 新型コロナウイルス感染予防対策のため、無観客での試合開催